



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE GAKUENTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2021年1月 (通巻319号)

< 主 題 >

- ・神戸学園都市クラブ会長：柴田昌一：「みんなでチャレンジしよう」
- ・国際会長：Jacob Kristensen (デンマーク)：「命の川を信じよう (Trust in the river of life)」、スローガン：価値観、リーダーシップ、エクステンション
- ・アジア太平洋地域会長：David Lua (シンガポール)：「変化をもたらそう (Make a difference)」
スローガン：奮い立たせよう
- ・西日本区理事：古田祐和 (京都トウビー)：「Let's do it now,
2022に向けて誇りを持って All is well」
- ・六甲部長：安行英文 (さんだ)：「行動に信念を、信念は行動に」
Believe in what you do. Do what you believe in.
- ・2021年1月強調活動：IBC DBC：中堀清哲 国際・交流事業主任 (鹿児島)
「IBC DBCのクラブがあるところは何か連絡を取り合い近況報告をお互いにやりましょう。IBC DBCのないクラブの皆さんは他クラブ訪問なさってみませんか」

1月 第1例会

休 会

< 今月の聖句 >

「御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。」
(テモテへの手紙4章2節)

1月誕生者 おめでとう!

阿部 信太郎 (1/4)
仁科 拓巳 (1/7)
田辺 征一 (1/11)
阿部 登美子 (1/13)
内田 邦彦 (1/24)

12月の出席状況

第一例会 10名
ゲスト 1名

7月～ 累計ファンド

・CS(年賀切手) 0円
・TOF(断食) 0円
・FF(家庭の断食) 0円
・BF(古切手) 0円
・東日本募金 0円
・Yサ・ASF 0円

[役員] 会長：柴田昌一、直前会長：杉本隆人、書記：杉本隆人、会計：中村 剛、連絡主事：櫻井英治
[委員] 地域奉仕・環境：内田邦彦、Yサ・ユース：森本哲男、交流：隠樹圭子、ファンド：丹家元陽、仁科拓巳
EMC：藤井久子、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：合田洋子、メール委員：田辺征一、
[六甲部役員] 西日本区 JWF 委員会委員：杉本隆人 [IBC] 台湾高雄ポートクラブ (2004年1月締結)
[DBC] 東京武蔵野多摩クラブ (2011年6月締結) [DBC] 岡山クラブ (2018年6月締結)

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町 2-1-3 TEL 078-793-7402 FAX 078-793-7470
事務例会：第1木曜日、第1例会：第3木曜日、クラブホームページ

<http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

<12月例会報告>

日時：2020年12月17日(木) 18:00~19:15

場所：西神戸YMCA

出席：内田、隠樹、櫻井、柴田、杉本、田辺、
中村、仁科、野呂、森本

今年は、コロナ禍のために例年のYMCAとの合同クリスマス会が中止となりましたので、例会では、クリスマス礼拝を持ち今年一年を振り返ることにしました。

藤井ワイズの讃美歌「まぶねのなかに」の独唱に始まり、丹羽和子牧師から「居場所を探した一年」と題してクリスマスメッセージをいただき、みんなで「きよしこの夜」、「いざ歌え、いざ祝え」を合唱しました。

コロナ禍で人々の生活は大きく変わり、自分の「居場所」を見つけられない多くの方々がおられます。イエス・キリストが誕生されたときベツレヘムの宿屋は全部ふさがっており、マリアは馬小屋で出産、幼子イエスはかいは桶に寝かされました。彼には誕生の時から「居場所」がなかったのです。彼はその生涯にわたり「居場所」のない弱く小さくされた人の友となりました。そして、最後には、十字架という「居場所」のない究極の状況にまで追い込まれました。しかし、復活という逆転劇により人々は希望と恵みを見出すことができたのです。

後半では、出席者一人ひとりが今年を振り返る時を持ちました。「居場所」すなわち人と人とのつながりがあることがいかに大切かを再確認できたひと時でした。

(田辺征一)

<1月事務例会報告>

休 会

<寄稿>

「ジブラルタル海峡クルーズと色彩の
王国モロッコ 11日間」 (第7回)

8月27日(火)

AM5:45 ホテルを出発し、すぐ裏のラクダステーションへ。まだ真っ暗。まずは例のターバンを頭に巻いて頂き目だけ出して、1こぶラクダの上に、前に手摺の付いた座席があり、それに跨り手摺をしっかりとつかむ。横巾は馬よりも少し狭い感じ。でもこの時ラクダは両足を曲げペタンとして坐

っている。立ち上がる時に振り落とされない為の注意が必要。ラクダはまず前脚を膝立てのようにするので、体はガクッと後に傾く。次に後脚を伸ばして立ち上がるので、体は急に前のめりになり、落ちそうになる。そして、前脚を伸ばすので、今度は後にもう一度ガクツとなって終了。今度は馬より高い感じで馬よりは左右に揺れ、一步が人間の2歩位。手綱を持ったベルベル人の方が、日の出の場所まで「ラクダは楽ダ」と言いながら約30分案内して下さる。そこでラクダを降りてから朝日の見える少し小高い砂丘の頂上まで上るのが大変。一步進めてもほとんど同じ所に戻ってしまう。やっと登ったが、空は曇ったまま。東の空が明るくなってきた時、スーッと雲が切れて御来光が拝め、皆で拍手！拍手！近くには抱き合っている外国人の若いカップルも。この辺から私のデジカメに異変が。いくらしてもレンズが出て来ない。出発前から「砂漠の砂には注意を」と聞いていたが、少しの風でも砂が舞う。本当に細かい砂が中に入ってしまった様子。記念のサハラはこの砂はビンに入れて、甲子園の砂の如く受付の台の上に。ホテルに帰っての朝食後、4WDで再びエルフードに戻りデーツ(ナツメヤシの実を干したもの・・・軟らかく甘い干柿のような味で中に種がある)を大量に仕入れ、帰国後のスタッフ、患者さんの御土産に。これが大好評。

バスは西に走りトドラ溪谷へ。途中でカナートを見学。アトラス山脈からの水を地下道で運ぶ途中に数10m毎に点々と穴が開いていて、そこから水路に溜まった土砂を運び出す井戸のような物。長さ約数10kmに渡り、緩やかな勾配がつけられている。いくつものオアシスを通り過ぎて、トドラ溪谷入口のレストランで昼食。ここもアルコールなし。前菜はモロッコスープ(トマトベースに豆、ショートパスタに香辛料が入ったミネストローネ風)、メインはビーフのタジン(骨付きのビーフの上に人参、ポテト、グリーンピース、ピーマン、トマト、干アンズ)。そしてチキンの串焼。デザートに白メロンとブドウ。この料理になんでビールがないねん！トドラ溪谷は、巾数10mの中央に川が流れていて浅い。ハイキングに来ている家族連れは、スイカを川で冷やしたり、バーベキューをしたり、そして、テーブルとイスを川の中にセットすると、足元を水が流れ本当に涼しげな様子。川の両側は、ほぼ垂直に切り立った高さ約300mの崖が連なりロッククライミングの聖地と言われ

ている。しかし、いつ、どこで岩が落ちてくるかは神のみぞ知る。現に川沿いに建つホテルは数年前の落石で壊れていて営業中止になってしまったとの事。バスは更に西へ。石ころだらけの砂漠を進んだ所にワルザザードの街がある。ここには以前はフランス空軍の基地があったが、今はモロッコ空軍が駐屯している。そして、この街は映画の街として有名で、色々な映画スタジオが設けられていて、街のすぐ近くには荒涼とした石ころの砂漠が広がり、「アラビアのロレンス」のロケ地としても知られている。ヨーロッパ、アメリカに近いし、大勢のエキストラはすぐ集まる。人件費も安く、衣装代は要らない（ベルベル人の着ている普段着【白いジュラバ】でOK）。地元の人は、

このエキストラに出る事を楽しみにしているらしい。今夜の宿 Ait Ben Haddou のホテル HOTEL LA KASBAH 着。世界遺産アイト・ベン・ハッドウを目の前に見るテラスレストランでの夕食。Flag ビールがあった！一気飲みでプハーッ。まずはモロッコスープ。カボチャ、豆をミキサーにかけ香料をプラスし、美味。チキンのタジンと野菜のタジンにビールが進む。デザートはスイカで口がさっぱりと。2階建てのホテルの部屋には大きな鍵を鍵穴に押し込んでグルッと回して開ける。そして中からは木の門で止める。水道の水はよく見ると少し茶色く、そしてほんのりと塩の味がする。
(丹家元陽)

< 今月の聖句 >

「御言葉を宣べ伝えなさい。

折が良くても悪くても励みなさい。」

(テモテへの手紙4章2節)

小さい頃は鍵っ子で、家に一人でいることが多かったです。よくワイドショーを観ていました。いまでも芸能ネタは好きです。その人の生き方と才能、隠れている努力を知ることに関心があります。人気が出る人は何かしら持っている方が多いようです。

AKB48はいまだに人気があり、影なる努力をしていると思います。プロデューサーが「人気が出るメンバーは、やるべきこと、できること、やりたいことを自覚して、それをバランスよくきちんと実践できている子だと思います」と書いていました。この3つを自覚することは大変です。あえてそれをしているのだと感心します。

聖書も3つを大切にしています。御言葉を「伝えること」「励むこと」「時」です。ワイズ活動も「やるべきこと」、「できること」、「やりたいこと」をしっかりと考えてみたいと思います。新しい1年に神様の祝福を祈ります。